

## 全 員 協 議 会 記 録

令和4年12月1日(木)  
11時06分～11時28分  
議 場 (オンライン併用)

〔出席議員〕

笹田議長、川神副議長

肥後議員、村木議員、大谷議員、三浦議員、沖田議員、足立議員、村武議員、  
川上議員、柳楽議員、串崎議員、小川議員、上野議員、布施議員(オンライン)、  
岡本議員、芦谷議員(オンライン)、永見議員、佐々木議員、田畑議員、西田議員、  
牛尾議員

〔執行部〕

市長、副市長、教育長、総務部長、地域政策部長、健康福祉部長、市民生活部長、  
産業経済部長、都市建設部長、教育部長、消防長、上下水道部長

〔事務局〕 局長、次長、大下書記

---

### 議 題

- 1 議会改革に関する検討結果について
  - (1) 第2回報告 浜田市議会BCPの策定について
- 2 陳情付託先について
- 3 島根県立大学との共同研究に伴う取組について
- 4 その他
  - (1) 令和4年12月浜田市議会定例会議ケーブルテレビ放送及び再放送について
  - (2) その他

【詳細は会議録のとおり】

## 【会議録】

〔 11時 06分 開議 〕

笹田議長

ただいまから令和4年12月1日の全員協議会を始める。本日は全議員の出席だが、布施議員、芦谷議員はオンラインでの出席となる。また、執行部報告事項はないが議題1について執行部にも報告したいので、出席いただいている。それでは早速議題に入る。

## 1 議会改革に関する検討結果について

## (1) 第2回報告 浜田市議会BCPの策定について

笹田議長

少し長いですが資料を見ながらお願いします。このとおり議会改革推進特別委員会において、検討結果の報告があった。議会BCPの策定については特別委員会において調査・研究がなされ、このたびこうして示された。内容についてはこれまで各会派からの意見を反映しながら検討されており、議員は既にご承知のことと思う。よって本日12月1日をもって、浜田市議会BCP策定としたい。特別委員会委員におかれては、令和3年12月から約1年かけ、熱心な議論をしていただき感謝する。では内容について、改めて私から説明する。

( 以下、資料をもとに説明 )

議員は議会構成員として選挙で選ばれた市民の代表という立場であり、代替はきかない。また一方で、地域住民の一人であり、地域構成員でもある。災害時においてはそれぞれの立場を踏まえ責任ある行動をする必要がある。議会BCPの基本方針としては、議会の基本的機能の維持、そして三つの大方針、五つの基本的方向性を端的に明記している。

以上、議会BCPの概要を説明したが、議会BCPは策定して終わりではない。今後必要に応じて見直していくのはもちろんだが、いざというときに動けるように議員全員がしっかり内容を把握しておくことが最も重要である。実際に災害等が発生した場合にはその場に応じた対応も必要になるかと思うが、今後防災訓練等を重ねながら、いざというときに備えたい。皆の協力をお願いします。

なお、議会の災害等対策支援本部のメンバーとして各会派から代表を選出してもらった。山水海からは三浦議員、超党みらいからは布施議員、創風会からは肥後議員、公明クラブからは佐々木議員、本部長は私、副本部長は川神副議長で、計6名構成となる。今後、議会支援本部会議を開催する場合はよろしくをお願いします。

以上、本日は執行部にも聞いていただいたが、災害時においては市は被災情報の収集や感染状況の把握、応急対応業務等に奔走し、混乱状態にあることも予想される。市が初動体制や応急対応に専念できるよう、議会としても十分な配慮が必要であると考えている。その中で議会と市はそれぞれの役割と責任を踏まえ、連携・協力体制を整えて対応することが必要である。市民のためにもともに行動すべく、こうして浜田市議会BCPを策定したので、よろしくをお願いします。

以上で議題1を終わる。執行部はここで退席されるが、議員から何かあるか。

( 「なし」という声あり )

副市長

執行部は退席いただいて結構である。

ただいま議長から浜田市議会BCP計画をつくられたということで報告をいただいた。まずもって策定されたことに対して敬意を表したい。これまでも執行部と議員とは連携して、災害等が発生したときは市民の安全安心を確保するために取り組んできた。さらにこのような体制を取っていただいたことにより、より強固な連携ができると思っている。

大規模災害が発生したときはなかなか執行部も全てのものに手が回らないし、情報収集なども十分できないだろう。議員から情報をいただいたり、また、議員に情報提供する。浜田市の災害対策本部には議会事務局局長がメンバーとして入っており、これまでは議会事務局局長を通じての情報提供等になっていたが、今後この対策支援本部をつくられたということであれば、必要に応じてその支援本部長である議長や副議長にも参加いただき、より連携を強化したいと思っている。

今後もさらなる市民の安全安心に向けて、一緒に取り組んでいきたい。どうかよろしく願います。

《 執行部退席 》

## 2 陳情付託先について

笹田議長

今定例会議で取り扱う陳情を11月17日木曜日、13時で締め切ったところ10件の陳情があった。配付している陳情付託表のとおり総務文教委員会に3件、産業建設委員会に2件、議会運営委員会に3件、それぞれ審査を付託するのでよろしく願います。

なお、その他の2件は議員へ配付することとした。議員におかれては陳情採択基準を参考に、採択するもの、不採択とするもの、一部採択とするものをしっかり判断願う。また、採択した陳情については各委員会が必要に応じて、その後の対応を検討していただくことになるので、併せてよろしく願います。

## 3 島根県立大学との共同研究に伴う取組について

笹田議長

議会広報広聴委員会、三浦委員長。

三浦議員

( 以下、資料をもとに説明 )

皆にはまたご協力をこういった形で投げかけているが、主権者教育の推進についてご理解を改めてお願いするとともに、各種事業に対するご協力も改めてお願いする。よろしく願います。

笹田議長

ただいまの件について確認しておきたいことはあるか。

( 「なし」という声あり )

## 4 その他

## (1) 令和4年12月浜田市議会定例会議ケーブルテレビ放送及び再放送について

笹田議長  
河上局長

事務局長。

( 以下、資料をもとに説明 )

## (2) その他

笹田議長

議員から何かあるか。なければ私から2点ある。まず1点目、全国市議会議長会等の活動について。

11月18日金曜日に東京都の都市センターホテルにおいて、全国市議会議長会の特定第三種漁港協議会臨時総会を、会長市として浜田市議会事務局が担当し開催した。3年ぶりの開催となり、加盟13市全て出席いただいた。

今年度はこれまでの事務報告を行った後、令和5年度の協議会の負担金をこれまで同様8万円とすることで承認いただいた。

また、令和5年度、6年度の役員についても承認いただいた。会長は長崎市で、浜田市は監事となる。

臨時総会終了後は中央陳情として角田農林水産大臣政務官ほか、水産庁内での国に対する要望活動を行った。

次に11月25日から昨日30日まで、全国市議会議長会の会議等のため上京した。25日金曜日は国と地方の協議の場等に関する特別委員会に出席し、これまでの動向報告に加え、令和5年度政府予算編成への対応について協議した。また、的井総務相大臣官房審議官から地方財政に関する講演をいただいた。28日月曜日は建設運輸委員会に出席した。これは副会長の担当業務としての出席依頼によるものである。国土交通省からの流域治水の推進に向けた取り組みと、地域の安全安心を支える建設産業の持続的な発展に関する説明の後、建設運輸委員会としての所管要望書の内容を確認した。地元国会議員対応分の要望書を預かった。その要望書を持って29日火曜日は6名の地元国会議員への要望活動として、特定第三種漁港協議会、全国市議会議長会及び建設運輸委員会からの各種要望書を持って、議員会館を訪問した。高見衆議院議員、舞立参議院議員には直接要望内容を伝えられた。

30日水曜日は全国市議会議長会正副会長による要望活動に参加した。宮沢洋一自民党財政調査会会長、和田義明内閣府副大臣ほか、3名の国会議員への要望活動を行った。

2点目。先般、議会運営委員会で本会議場、質問席と演台にアクリル板を設置しないことで了承をいただいたが、また感染者も増えていることから、今定例会議は引き続き設置させていただきたい。また、これまでどおりマイク等は各自使用後に除菌シートで拭いていただくよう、ご協力をお願いします。以上で全員協議会を終わる。

[ 11時 28分 閉議 ]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 笹田 卓